

2-3 市役所2号館再整備基本計画（神戸市案）

資料：「神戸市役所本庁舎2号館再整備基本計画（改定版）」（令和3年8月）

1. 基本計画について

（1）本庁舎2号館再整備の背景

神戸市は、市民と民間事業者、行政が協働で都心の再生を実現し、世界に貢献できる国際都市として発展していくことを目指して、平成27年9月に神戸の都心の未来の姿【将来ビジョン】及び三宮周辺地区の『再整備基本構想』を策定し、その実現に向けた取り組みを進めている。

一方で、本庁舎2号館は、建築から60年以上が経過し、老朽化が進んでいることや、阪神・淡路大震災の被害を受けていることなどから、建替えを検討すべき時期にきている。

そのような状況において、平成29年6月に出された「神戸市役所本庁舎のあり方に関する懇話会」報告書では、周辺地域への回遊性の創出に資する役割を担うべき場所として本庁舎が位置づけられた。

その後、懇話会による報告書を踏まえ、平成30年3月に「本庁舎2号館再整備基本構想」を策定し、目指すべき新庁舎のすがたとして、本庁舎2号館の建替えに際して、検討すべき基本的な考え方を示した。

（2）本庁舎2号館の位置等

本庁舎2号館の位置は、次図の通りである。

また、都市計画指定状況は、以下の通りである。

【都市計画等】

○用途地域等：商業地域、防火地域

○地区計画：税関線沿道南地区

○景観計画地域：税関線沿道都市景観形成地域

○その他：特定都市再生緊急整備地域 中央駐車場整備地区

○建ぺい率：80%

○容積率：高度利用地区（加納町6丁目地区）（平成31年3月5日告示）

「容積率の最低限度」：300%

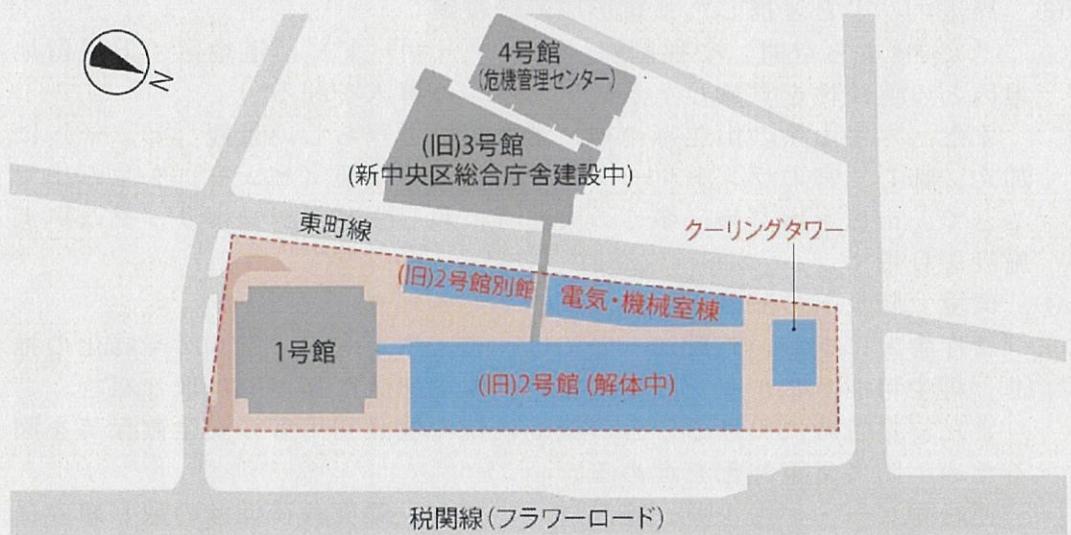
「容積率の最高限度」：700%

（ただし、「庁舎その他これらに類するもの」を誘導用途に位置づけ、建物全体の3分の2以上とすることにより街区全体の容積率が1000%まで緩和される。）

〈本庁舎周辺の見取図〉



〈本庁舎配置図〉



2. 整備の基本方針

(1) 基本方針

三宮駅周辺からウォーターフロント、旧居留地等における回遊性向上させるため、本庁舎としての必要な機能を確保しながら、市民や来街者に向けて、神戸らしい魅力的な文化や都市景観等を発信するとともに、周辺のまちづくりの活性化を牽引する、シンボリックな空間の整備を図る。

(2) 整備のコンセプト

① 効率化・高度化に対応する新たな庁舎機能の整備

現在の本庁舎の機能を確保したうえで、さらなる効率化や高度化に対応する市政運営の拠点となる庁舎機能を整備する。

また、連絡ロビー・エネルギー施設は、各庁舎間の結節点として、来庁者や職員が円滑に移動できる連絡機能を有する建物として整備する。

② 神戸らしい魅力的な機能の導入による集客・にぎわいの創出

新庁舎・にぎわい施設の立地は繁華街である三宮駅周辺と、旧居留地やウォーターフロント等のエリアを行き来するための結節点であり、回遊性向上に資する役割が求められる。

そこで、市民や来街者が集い、憩い、新たなコミュニティが生まれるような公共空間を市民とともにつくり育てていくほか、文化の発信・交流やこの地にふさわしい観光集客の機能を配置するなど、民間活力の導入を図りながら、国内外に神戸らしさを発信する魅力的な集客・にぎわい機能を導入する。

③ 周辺エリアと連携した景観形成等の推進

「えきまち空間」や税関線（フラワーロード）沿道地区、旧居留地地区との連続性を意識した景観デザインの導入を図る。

また、六甲山系の山並みや神戸港を望む神戸らしい景観（ビュー）に加え、都心三宮のランドマークとなる新たな景観（ビュー）を生み出すことで、市民をはじめ、多くの来訪者に親しまれるシンボリックな拠点施設を目指す。

④ 環境・防災への配慮

新庁舎・にぎわい施設については、省エネルギー、省CO₂や緑化の推進、再生可能エネルギーの導入など、環境配慮に積極的に取り組む。

また、災害時における庁舎の機能継続や施設利用者の安全確保等を図るため、防災対策強化を進める。

連絡ロビー・エネルギー施設についても、環境負荷低減の取り組みに加え、災害対応の拠点となる本庁舎1号館のエネルギー供給施設として、

高い安全性・信頼性を確保する。



3. 導入機能

(1) 機能的・効率的な庁舎機能

現在の本庁舎の機能を引き継ぐとともに、本庁舎1号館や周辺関連施設との連携も図りやすい、機能的・効率的な庁舎機能を整備する。

また、業務のイノベーションの創出や職員のワークライフバランスの確保に向けて、ICT等の活用による効率的・能率的な働き方への対応、時代に合わせられるフレキシブルな執務空間の実現を目指す。

(2) 市民交流・発信機能（市民利用空間）

周辺エリアを繋ぐ結節点として、市民や来街者が気軽に立ち寄ることができる市民利用空間を整備し、市民の交流を促進するとともに、ICT等の技術も活用しながら新たな情報発信機能の導入を図る。

① 市民交流機能

- 庁舎機能やにぎわい商業・集客機能等と連携し、建物全体として相乗効果を生むことが出来るような機能を導入することで、例えば、友達同士でゆったりと過ごしたり、ミニコンサートや講演を聞くことができるなど、市民や来街者の交流の促進を図る。
- 屋外の公共空間との一体的な活用をはじめ、神戸の街を歩く人が気軽に立ち寄ることが出来る開放的な空間とすることで、様々なにぎわいが創出される、都心三宮の新たな拠点づくりを図る。

② 情報発信機能

- 市民利用空間に市民や大学・企業などの様々な主体が神戸の魅力を国内外に広く情報発信するための企画・サポート機能を設け、ICT等の技術を活用しながら、神戸の文化や変わりゆく都心の姿など、思い思いの内容を楽しく自由に発信する活動の促進を図る。

〈市民利用空間のイメージ〉



(ゆったりとくつろげる空間)



(ステージを設けたイベントの様子)

(3) にぎわい機能

市民にとって神戸に暮らし、働く魅力を高められるとともに、この地にふさわしい観光集客や神戸独自の文化の振興など、国内外に神戸らしさを発信できる新たなにぎわい機能の導入を図ることで、三宮駅前から税関線（フラワーロード）周辺、ウォーターフロントを繋ぎ、歩いて楽しい神戸のまちの回遊性をさらに向上させる。

① エントランス・周辺外部空間

- 外部空間に縁豊かな歩行者空間・オープンスペースを設け、施設のエントランスと一体性を持ちながら、市民が憩い、集い、周辺と回遊できるような交流拠点をつくる。
- 地下空間については、三宮地下街（さんちか）を繋ぐ地下通路とのスムーズな接続を行うとともに、新庁舎・にぎわい施設のにぎわいが地下空間にじみ出し、地下街との相乗効果を生み出せるような設えを検討する。
- 1階の歩行者空間からのエントランスは、中高層階へ誘うシンボリックな空間としての整備を図るほか、導入する機能に応じた独立したエントランスや回遊性を促す複数の出入口の配置についても検討する。

② にぎわい・集客機能

- 神戸の玄関口として、国内外からの集客・交流の促進とともに、新たな経済活動を誘引し、神戸における新たな交流人口を創出する機能の導入を図る。
- にぎわい・集客機能等、他の機能と連携することによって、イノベーションやビジネスチャンスの創出、新たな価値創造につなげる。
- 神戸を象徴する海側や山側の眺望を活かした、オンリーワンの魅力的なスポット形成を図る。

【具体的な機能の例】

- 神戸市内に不足しているハイクラスのホテル
- 国際的なビジネス拠点
- 起業家等の育成拠点 等

③ にぎわい・商業機能

- エントランス、外部空間との連続性を持ちながら、施設利用者・来街者のか、周辺住民やオフィスワーカーなど様々な人が気持ちよく利用できるような高質な商業ゾーンを設ける。
- 東遊園地におけるパークマネジメント等の取り組みとの連携を意識して、南側へスムーズに人の流れがつながるようになにぎわいゾーン形成を図りる。

【具体的な機能の例】

- ゆったりと滞在できるカフェやレストラン等の飲食機能
- 市民や来街者が集うイベントスペース
- 周辺住民や施設利用者のための子育て支援施設 等

〈外部空間のイメージ〉



例：オープンスペース

〈にぎわい・集客機能のイメージ〉



例：ハイクラスのホテル

4. 施設の規模等

(1) 施設全体の構成

① 施設配置

- 現2号館の敷地に新庁舎・にぎわい施設、及び連絡ロビー・エネルギー施設を整備し、「3. 導入機能」で示した機能を配置していく。

〈施設配置後のイメージ〉



② 機能別の構成

施設全体における機能別の構成の目安として、下記を想定している。

機能	規模
新庁舎・にぎわい施設	約 55,000 m ²
庁舎機能（行政機能）※市民利用空間を含む	約 15,000 m ²
にぎわい・集客機能	約 21,000 m ²
にぎわい・商業機能	約 7,000 m ²
その他（駐車場・機械室等）	約 12,000 m ²
連絡ロビー・エネルギー施設	約 5,000 m ²
合計	約 60,000 m ²

5. 動線計画

(1) 安全・安心な来訪者動線の確保

- 三宮駅方面から、より安全で歩きやすい地上の歩行者ルートを整備するとともに、三宮地下街（さんちか）、市営三宮駐車場から続く地下通路からも直接アプローチができるようとするなど、来訪者にとって安全・安心で利便性が高い歩行者動線を確保する。
- わかりやすい案内サインの設置や、来訪者が建物内を移動しやすいデザインの導入を検討するなど、ユニバーサルデザインに配慮した整備を図る。

(2) 周辺エリアとの回遊性の確保

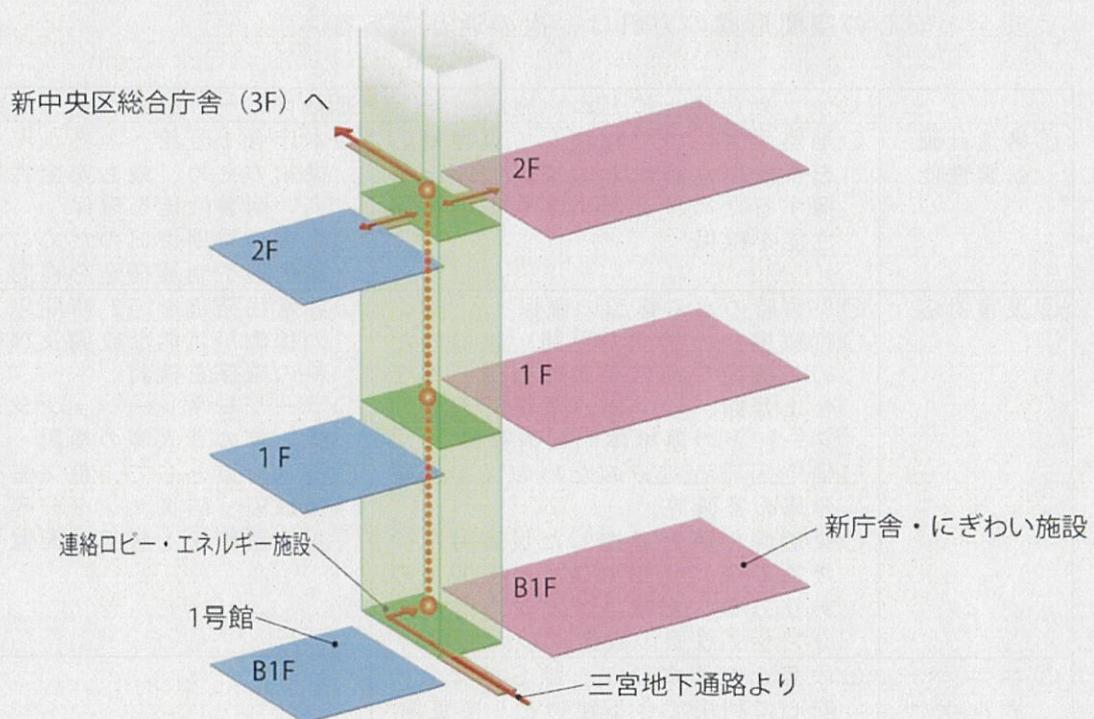
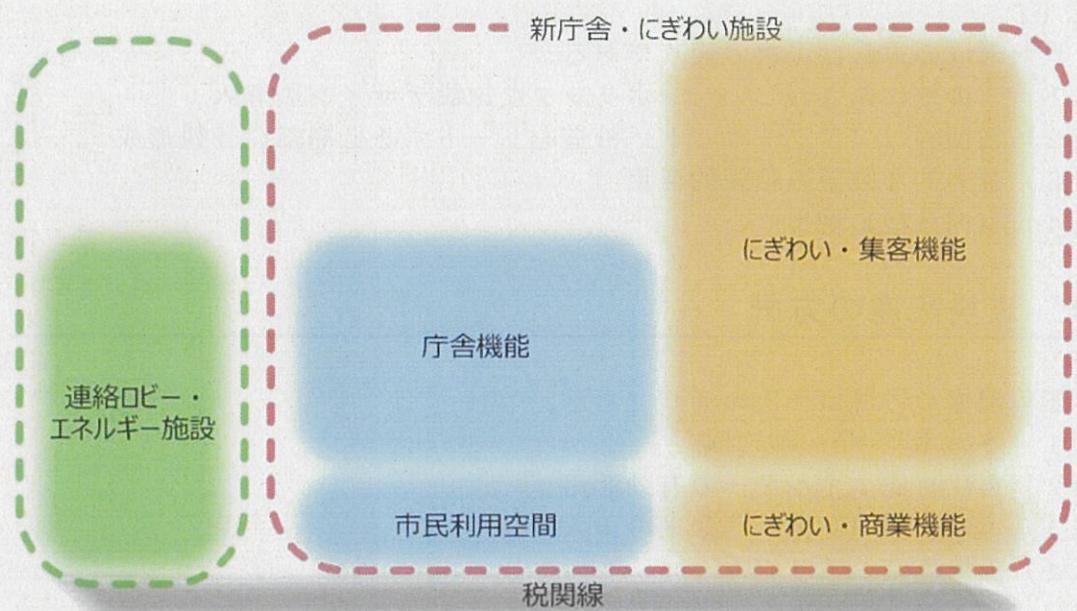
- 三宮駅からウォーターフロントエリアや旧居留地エリアなど、周辺エリアとの回遊性を確保する観点から、都市の骨格軸となる税関線（フラワーロード）沿道には開放的で快適なエントランスやにぎわい・商業機能を配置するとともに、外部空間でのオープンスペースの確保などにより、道路に面した南北につながるにぎわいづくりを進める。
- さらに、旧居留地方面への経路を確保するなど歩行者空間の充実を図り、来街者を周辺エリアへと誘導する動線を構築する。

(3) 施設内における動線の確保

- 新庁舎・にぎわい施設は、複合施設として様々な機能の導入を想定していますが、機能ごとに、目的や施設利用者の人数、規模、頻度、時間帯、セキュリティ面での取り扱いの相違が予想される。
- そのため、低層部に設置するエントランスの配置や施設内における動線配置等については、行き先に応じて明確に動線を分けるとともに、連携が望まれる機能については近接配置を工夫するなど、バランスのとれた動線計画を検討する。

(4) 庁舎間のスムーズな往来の確保

- 来庁者及び職員の庁舎間移動における利便性を確保するため、連絡ロビー・エネルギー施設は1号館、新中央区総合庁舎、新庁舎・にぎわい施設とつながる渡り廊下等のいずれとも接続し、相互の移動が円滑になるジャンクション機能を設ける。



7. 景観形成の方針

景観形成の方針は、次の通りである。

- (1) この地にふさわしいシンボリックな施設デザインの導入
- (2) 稲関線（フラワーロード）沿道をリードする低層部の景観形成
- (3) 魅力的な眺望の積極的活用
- (4) 夜間景観の創出

8. 環境配慮の方針

環境配慮の方針は、次の通りである。

- (1) 省エネルギーへの対応
- (2) 再生可能エネルギーの有効活用
- (3) エネルギーマネジメントの導入
- (4) 環境認証の取り組み

9. 安全・安心の空間形成

安全・安心の空間形成の方針は、次の通りである。

	新庁舎・にぎわい施設	連絡ロビー・エネルギー施設
①構造計画、耐震性能	○地震災害時でも継続して災害対応を行う拠点施設としての性能を發揮するため、通常よりも高い耐震性能を確保	○本庁舎1号館へエネルギー供給のため、最も安全性の高い耐震性能を確保 ○災害の早期復旧のため、免震構造や制震構造を検討
②災害対応	○災害時の水や電源の確保 ○行政機能の早期の再開・復旧のための機能や通信手段の整備、本庁舎1号館、4号館（危機管理センター）との連携体制の構築等 ○帰宅困難者対策のための災害備蓄倉庫の整備等。 ○東遊園地等と連携した災害対応のためのロビーやホワイエ空間等のあり方や、充電コンセント等バックアップ設備の設置について検討	○非常用発電を72時間以上の稼働が可能な設備及び燃料の確保を検討 ○コーポレートコミュニケーションシステム等の導入等の検討 ○浸水対策として、電気室や機械室、防災センター等の重要設備を上層部に配置
③ユニバーサルデザイン等への対応	○段差をなくすなど、誰もが安全・安心に利用できる建物として整備 ○授乳室や「こうべ・だれでもトイレ」の設置など、あらゆる人にとって快適で使いやすい設備の導入	—

10. 事業計画

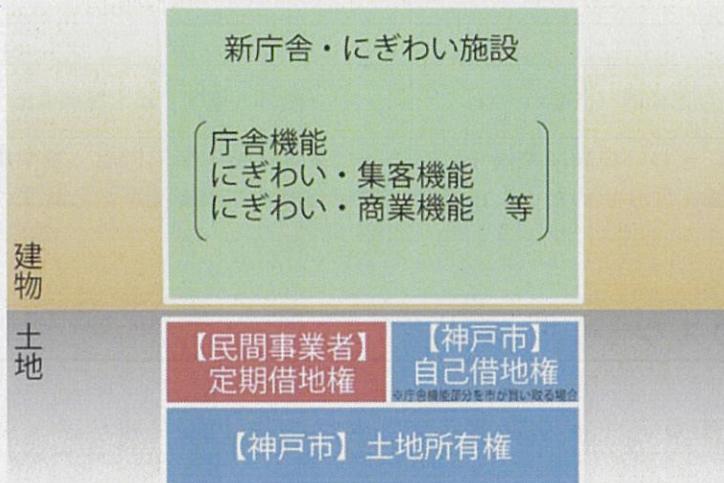
(1) 事業手法

- 民間活力を導入する上で考えられる各種事業手法の比較を行った結果、長期的な財政負担の軽減、及び民間事業者による提案の幅の広さや事業性の確保等の観点から、下記の手法を想定して、今後具体的な事業スキームを検討する。

〈検討する事業手法〉

- 定期借地権方式により、建物全体を民間事業者が整備
- 庁舎機能部分は市が買い取り、もしくは賃貸により入居

〈定期借地権方式を前提とした事業手法〉



(2) 事業期間

50年以上の期間で、民間事業者を募集する。

(3) 選定方式

事業者から多様なアイデアや提案を幅広く引き出し、かつ公正・公平に事業者を選定する観点から、公募型プロポーザル方式を念頭に採用する事業手法等を踏まえて、技術面や経済面、魅力的な提案といった観点から、最も適した方式を検討・選定する。

(4) 連絡ロビー・エネルギー施設

公共発注により新庁舎・にぎわい施設に先行して整備を進める。

1 1. 概算事業費

本施設は、建物全体を民間事業者が整備し、庁舎機能（市民利用空間含む）部分を市が買い取る又は借り上げる形態を想定している。

庁舎機能について、想定される施設規模や過去に実施された事例などから推計した事業費の目安を下表に示す。

〈概算事業費（公共機能部分）〉

機能		事業費	整備主体
庁舎機能	行政機能	約 110 億円	民間
	連絡ロビー・エネルギー施設	約 75 億円	神戸市

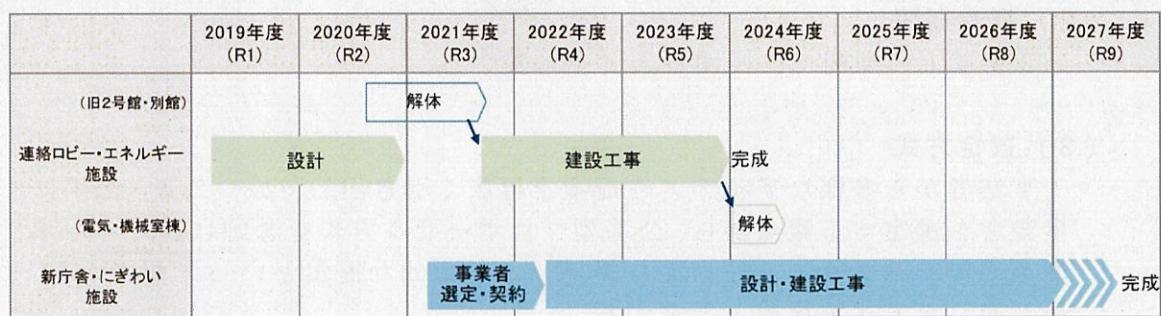
文化創造・発信機能（音楽ホール） 約 85 億円 ⇒ 計画中止

※新庁舎・にぎわい施設に整備予定であった文化創造・発信機能（音楽ホール）の計画を取り止めることにより、財政負担の一部軽減が図られます。

1 2. 今後のスケジュール

現時点で想定する、今後の整備スケジュールは下記の通り。

〈事業スケジュール案〉



13. 「神戸市役所本庁舎のあり方に関する懇話会」での検討

(1) 本庁舎2号館の現状と課題

本庁舎2号館は、昭和32年の完成後、市政の中核を担う建物として稼働してきたが、平成7年の阪神・淡路大震災により大きな被害を受けたほか、建設から62年を迎え、躯体や各種設備の老朽化が顕著に現れている。

また、三宮駅から三宮地下街（さんちか）・三宮駐車場通路を経由し本庁舎2号館へ接続する地下レベルでの歩行者動線については、バリアフリーの点で大きな課題があるなど、市民サービスの維持・向上や行政事務の更なる効率化に向けて、建物の更新を検討すべき時期を迎えている。

(2) 三宮周辺地区における本庁舎の位置づけ

そのほか、本庁舎2号館は、三宮駅周辺と旧居留地やウォーターフront等の周辺エリアを繋ぐ主要な動線上に位置することから、この立地を活かし、神戸のまちや経済を活性化する拠点の一つとして機能していくことが求められている。

(3) 「神戸市役所本庁舎のあり方に関する懇話会」の開催

そのような状況のもと、本庁舎の建て替えを検討するにあたり、そのあり方について専門的な見地から幅広く意見を求める目的として、平成28年～29年にかけて、各分野の有識者や市会議員等で構成される「神戸市役所本庁舎のあり方に関する懇話会」を開催した。

懇話会では、本庁舎周辺エリアにおける課題と、それを解決するための方向性として、下記の5項目について検討された。

<基本的な方向性>

- (1) 商業や業務、文化、交流施設の集積と更新に向けて
→ 神戸に暮らし、働く魅力を高める
- (2) 都市間競争において、選ばれるための魅力・活力の創造に向けて
→ 神戸を訪れ、長期滞在する魅力を高める
- (3) 日常的なぎわい空間や広場、休憩スペースの不足について
→ 市民や来街者が自由に集い、憩える滞留空間を創出する
- (4) 地区内、周辺地域への回遊性の向上に向けて
→ 回遊性を高める歩行者ネットワークを構築する
- (5) フラワーロードの魅力の向上に向けて
→ 神戸らしい緑と花のプロムナードの形成

さらに、その方向性を踏まえ、本庁舎の建て替えを行う場合に望まれる機能として、下記の意見が示されました。

○ <望まれる機能と具体例>（主な意見を抜粋）

- 三宮中心部からウォーターフロント、旧居留地への人の流れを創出
 - ・たまり空間やイベントスペース 等
- 交流・発信拠点
 - ・多目的スペース、まちづくり情報プラザ 等
- 文化芸術発信拠点
 - ・劇場、スタジオ 等
- 来街者滞在
 - ・ハイグレードタイプホテル、都市型リゾートホテル 等
- 行政機能
 - ・本庁舎に必要な行政機能と分散化できる行政機能の整理
 - ・市民のコラボレーション創発を支える行政機能の配置 等 など

平成 29 年 6 月には、上記内容についての検討結果が取りまとめられ、「新しい本庁舎には神戸市のさらなる発展を牽引する機能を多岐にわたって持つうる可能性がある」として、神戸市に対して報告書が提出された。

14. 「本庁舎2号館再整備基本構想」

平成30年2月には、懇話会による報告書を踏まえ、本庁舎2号館の建替えに際して検討すべき考え方について示した「本庁舎2号館再整備基本構想（案）」を神戸市会へ報告した後、パブリックコメントを実施し、市民意見を募った。

市民意見では、デザイン性の優れた建物や市民の憩いの場として集えるような空間の整備を求める意見のほか、財政負担や地域経済への影響を懸念する意見が計17件あった。

その後、それらの意見に対する神戸市としての回答を示した上で、平成30年3月に「本庁舎2号館再整備基本構想」を策定した。

<本庁舎2号館再整備基本構想（抜粋）>

○建て替えに係る基本方針

新2号館の整備は、中心市街地の希少な公有地の有効活用の観点から、本庁舎機能のほか、文化芸術機能などに加え、魅力を創造する複合空間として、高度利用を検討していく。

新2号館の空間構成イメージ

[上層部・中層部]

- ・世界に情報を発信できるような集客機能を検討
- ・市政運営の拠点として、必要な機能を整備した本庁機能を検討

[低層部]

- ・人の流れや回遊性の向上、滞留できる空間の整備などにより新たな賑わいの創出のために誘客機能を検討
- ・文化、芸術の拠点となり、市民や来街者が交流できるような機能を検討
- ・情報発信機能、スペースを検討

周辺も含めた空間構成

居心地の良い神戸らしさを感じることのできる回遊性の高い都市空間の創出のため、周辺の公共空間も含めた空間構成や環境の整備を検討していく。

15. 本庁舎2号館再整備事業にかかる追加検討

資料：「アフターコロナ社会を見据えた新庁舎等のあり方について（本庁舎2号館再整備事業にかかる追加検討のとりまとめ）」令和3年3月

本庁舎2号館再整備事業については、令和2年3月に「神戸市役所本庁舎2号館再整備基本計画」（以下「基本計画」という。）を策定・公表し、事業者公募に向けた準備を進めていた。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大といった新たな課題への対応について追加検討が必要な状況となつたことから、有識者による事業者選定委員会において、計4回にわたり議論をいただき、頂いた意見を踏まえて、本市において以下の通りとりまとめた。

新型コロナウイルス感染症拡大が深刻化した昨年春以降、テレワークの拡大や人との接触機会の低減、非接触の導入、各場面での人数抑制など、ニューノーマルへの対応として、これまでの働き方や暮らし方、空間の使い方が大きく変化した。

本とりまとめはその経験を踏まえ、アフターコロナ社会を見据えた新庁舎等のあり方について、今後のICT技術の高度化やデジタルトランスフォーメーション（DX（デジタル技術を利用した変革のこと））によるさらなる環境変革、過密の回避や多様な働き方・暮らし方につながる空間のフレキシビリティ重視の観点を前提としながら、新たな感染症や災害等への対応の方向性を中心に検討、整理したものである。

（1）施設全体

ア. 課題

- 多くの市民の利用が想定されるなか、新たな感染症の流行や自然災害の発生などに対しても安全・安心で、人や環境にやさしい施設であることが求められる。
- 新たな感染症等への対策のほか、時代の変化にともなう社会的ニーズの変容に対し、臨機応変に対応できる柔軟性が必要である。

イ. 今後の方向性

- ① 税関線歩道などの屋外エリアに豊かなオープンスペースを有効に設け、さまざまな人にやさしい開放的な空間を確保する。
- ② エントランスや通路等の共用部において、建築計画としての効率性にも配慮しつつ、公共機能と民間機能が連携して、過密の回避やフレキシビリティに配慮した空間確保を図る。
- ③ 施設利用者の利便性向上や安全性確保の観点から、通常時及び緊急時において施設全体で連携しながら、適時適切に情報提供ができるよう、最新のデジタル技術を活用し、ネットワークの構築やセキュリティの確保等を検討する。

(2) 庁舎機能

ア. 課題

- コロナ禍のような非常事態が発生した場合、臨時的な業務や緊急物資のためのスペースが十分に確保できなければ、速やかな対応が困難となる。神戸市では、庁舎再整備により解体前の2号館や再編・集約していた会議室を活用できたことは、非常時対応のスピードアップに貢献したと思われるが、再整備後の新庁舎での備えを検討しておく必要がある。また、職員及び来庁者の感染症対策として、過密の回避、十分な換気や空間の広さ・可変性の確保など、クリーンで健康的な庁舎環境を整備することは重要である。
- コロナ禍を契機として、在宅勤務やICTを活用したオンラインでのコミュニケーションが進んだ一方で、業務におけるリアルなコミュニケーションの重要性も再認識されるなど、新たな働き方に適した執務空間のあり方について、職員の業務効率やクリエイティビティ、やりがい・満足度の向上、ひいては市民サービスの質の向上につながる空間整備を行う必要がある。

イ. 今後の方針性

- ① 地震や風水害等の自然災害に加え、新型コロナウイルス感染症対策の経験を踏まえて、非常時の体制に迅速に対応できるフレキシブルな空間の確保や過密の回避・接触低減等による感染リスクの低減・分散を図るとともに、行政機能の円滑な運営を担保するためのセキュリティ対策やBCP（事業継続計画）対応を強化する。

<求められる機能・性能のイメージ>

- | |
|--|
| ○非常時の体制に迅速に対応 |
| ・間仕切りのないオープンフロアを採用する |
| ・可変性の高いオフィスレイアウトを採用する |
| ・非常時に用途転用しやすい空間（会議室やサテライトオフィスなど）を集約して配置する |
| ○感染症リスクの低減など職員及び来庁者の健康への配慮 |
| ・過密にならない適度にゆとりある空間を確保する |
| ・十分な換気機能の確保、非接触対応設備の導入、抗菌・抗ウイルス素材の採用等を行う |
| ○危機管理・BCP対応の重視 |
| ・1号館、4号館のバックアップや代替機能を担うことも念頭に置いて、災害時のBCPや入館チェック等のセキュリティ対策に配慮する |

- ② コロナ禍を契機に進んだ「働き方改革」を継続・拡大し、DXや「スマート自治体」を実現するための次世代の庁舎として、新たな発想を取り入れながら、職員間や外部とのコラボレーションを誘発するスペ

ースなどさまざまなワークスタイルに対応できる執務空間を整備する。

○ <求められる機能・性能のイメージ>

- 「スマート自治体」にふさわしい次世代の庁舎。
 - ・ I C T 技術の高度化や D X の進展に対応した執務空間を整備する
 - ・ アクティビティベースドワーキング（A B W(仕事内容に合わせて時間や場所を自由に選択できる働き方)）の視点を取り入れ、個人作業やW E B会議、グループワークなど業務内容に応じて選択できる多様な空間を確保する
 - ・ 偶発的なコミュニケーションを生み出す交流空間を確保する
 - ・ 在宅勤務やモバイルワークと連携しやすい設備・機器等を導入する

○ (3) 市民利用空間

ア. 課題

- 市民や来街者が集い、憩い、新たなコミュニティが生まれるような公共空間である「市民利用空間」について、具体化するにあたりコンセプトをわかりやすく示していく必要がある。
- コロナ禍の経験から安全・安心の観点も踏まえて、市民利用空間に求められる設えや運営等を検討する必要がある。

イ. 今後の方針性

- ① 多様な使い方に対応出来るひとまとまりの空間として可変性を確保しつつ、非常時や災害時にも対応できる開放的な空間とする。
- ② 立ち止まる、座る、寛ぐなど、過密を回避したゆとりのある滞留空間を設けることで、来訪者の多様な行動を誘発し、交流が促進される場を目指す。
- ③ 民間事業者の運営ノウハウを効果的に活用しつつ、市が主体的に関与し、市民参加を促すことで、共に作り育っていく公共空間とする。
- ④ 音楽ホールや民間機能など、隣接する機能との連携を図ることにより、施設全体としての魅力を発信できる空間とする。

○ <求められる機能・性能のイメージ>

- ・ 間仕切りのないフラットなオープンスペースを確保する
- ・ 屋外と一体的な利用が可能な空間構成とし、日常的な活動やイベントなど幅広い市民活動に対応することで、建物内外においてにぎわいの創出を図る
- ・ 感染症の流行をはじめとする非常時や災害時にも対応できる開放的でフレキシブルな空間として整備する
- ・ 音楽ホールの公演関連イベントやロビーと連動した企画展示、商業施設等の情報発信など、ホールや民間機能の運営者との連携により、相

- 乗効果を発揮できるような運営の仕組みを導入する
- ・多様な主体との連携や調整などコーディネート力を持った運営体制の構築を図ることで、都心三宮における新たな交流空間として、市民の期待感が膨らむ拠点づくりを行う

<市民利用空間のコンセプト案>

災害時に対応できる

- ・災害時に市民や来街者が一時避難する

K O B E を学べる

- ・観光客がまちの情報を得る
- ・リビングラボに参加する
- ・スタートアップ企業のプレゼンを聞く

気軽に立ち寄れる

- ・友達同士でゆったり過ごす
- ・買い物客がオープンカフェでくつろぐ
- ・ワーカーがランチを食べる

文化を感じる

- ・パブリックビューイングを見る
- ・休憩中にアートを感じる
- ・ミニコンサートを聴く

混じり溶け合う空間

(市民の交流促進)

- ・友達と待ち合わせをする
- ・イベント時の溜まり場
- ・音楽ホールの公演を楽しみに待つ

次の活動の起点

※活動例はあくまでも一例



屋内フリースペースでくつろぐ人々



様々な使い方ができるフレキシブルな空間

(4) 音楽ホール機能

ア. 課題

- コロナ禍においては、感染防止のために必要な措置を講じた上で、人数上限や収容率の目安を設けて来館人数を制限する対応を行っているところであるが、心地よい空間のもとに人々が集まって文化芸術を

鑑賞したいという市民の思いは変わるものではない。

- アフターコロナ社会においても元の姿に完全に戻るのではなく、この経験を踏まえ、最新の知見に基づいた有効な対策や新たな価値の創造が求められるものと考えられる。

イ. 今後の方向性

- 急速な技術革新を考慮しながら各種システムを導入するなど、感染症対策を含め、来館者が安全・安心に利用できるような環境整備を行うとともに、ロビー・ホワイエの開放や市民利用空間との連携による文化的アクティビティのにじみだしなど、新たな取り組みを検討する。

<求められる機能・性能のイメージ>

- ・チケットレス入場に対応したシステムを構築する
- ・混雑を避けスムーズな入退場が可能な動線を確保する
- ・十分な換気能力を確保する
- ・座席等に抗ウイルス機能のある素材を採用する
- ・撮影や映像技術を積極的に活用する
- ・入退場時の間隔確保や時間差での入退場の案内誘導を行う

(5) 民間機能

ア. 課題

- 民間機能の用途や規模などは、今後の民間事業者の提案を踏まえて確定していくこととなる。
- 現在は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、各種団体等から公表されている業種・施設の種別ごとのガイドラインに基づいて施設運営が行われている状況であり、今後も最新の知見などが蓄積、公表されていくことが想定される。

<ガイドラインの例>

- ・オフィスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン
- ・宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン
- ・外食業におけるコロナウイルス対策ガイドライン
- ・小売り業におけるコロナウイルスガイドライン 等

イ. 今後の方向性

- ① 施設利用者の安全を確保するため、新庁舎・にぎわい施設の整備・運営の各段階での最新の知見を踏まえて、各民間機能における適切な感染症対策等の措置を求めていく。
- ② また、民間機能内の施設共用部分について、過密の回避やフレキシビリティ等に配慮した空間確保に努めるよう対応を求めていく。

第3章 本庁舎への導入施設の検討

本章では、市役所本庁舎として「利益にこだわらない、公がするにふさわしい施設」とはどのような施設かを検討するため、「人が集まり、にぎわいを創出する施設」「市民や企業、大学、外国人等様々な人が交流する施設」「住みたい人、仕事がしたい人へ情報を発信する施設」「市の魅力をアピールする施設」などの観点から国内外の施設事例を紹介し、機能を比較して導入施設を検討する。

③-1 事例施設

1. ニフレル (NIFREL)

【体験型施設】

■施設情報

項目	概要
所在地	大阪府吹田市千里万博記念公園内 23-17
規模	延床面積 約 7,200 m ²
事業主体	三井不動産株式会社
管理運営	株式会社海遊館
開設年	2015年(平成27年)11月19日
利用者数	年間約125万人

(本稿の資料:ニフレル HP)

生きているミュージアム「ニフレル (NIFREL)」は、株式会社海遊館がプロデュースした水族館、動物園、美術館のジャンルを超えたミュージアムとしてオープンした。

「感性にふれる」をコンセプトに、まるでアートを楽しむかのように、生きものや自然の魅力を直感的に楽しむことができる施設となっている。株式会社海遊館によると、「多様ないのちと個性のつながりをテーマに、「いろ」「わざ」「すがた」「WONDER MOMENTS」「みずべ」「うごき」「つながり」の7つのゾーンとそれぞれのインсталレーション(照明、音楽、映像が融合する体験型の展示手法)で、子どもはもちろん大人の感性も刺激し、心を豊かにします。」としている。

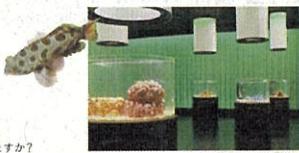
ニフレルでは、ニフレルと滋賀大学が共同で研究を進める「With / Afterコロナ時代での社会教育施設(動物園・水族館)におけるアクティブラーニング手法の研究開発」の一環でワークショップを開催し、実際に来館しなくても生きものの生態を学ぶことにより、不思議を見つけて好奇心や探求心を育むことを目的としたイベントを実施するなど、楽しむ施設というだけでなく、社会教育施設としての取り組みにも力を入れている。

■ 「ニフレル」

01 COLORS

いろにふれる

ゆるやかに「いろ」が変化する世界。
美しく澄み切った13台の水槽で泳ぐ、
あか、あお、きいろ、色鮮やかな魚たち。
あなたは何色の美しさにここを奪われますか？



NIFREL X NIFREL

スヌーピニアショップ

【ニフレル × ニフレル】

種々な生きものをモチーフにしたオリジナルのお菓子やぬいぐるみ、アクセサリーや精緻な模倣度の高いアイテムを揃えています。季節限定グッズもお見逃しなく。

04 WONDER MOMENTS

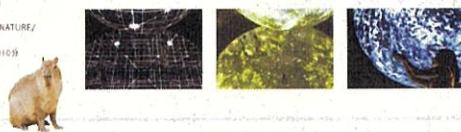
ワンダーモーメンツ

宇宙から星を眺めるような神秘的な空間アート体験。
水の形刻や花木、宇宙などが球体に描かれ。

あなたに光のツィードが降り注ぎます。

制作は、多彩な表現と接続により光の

インスタレーションを手がけるアーティスト、松尾高弘氏。



06 BEHAVIOR

うごきにふれる

ここは広いスペースで生きものたちがのびのびと暮らすシェアハウス。

自然界のように生きもの同士が

刺激し合い適度な関係性が生まれています。

ここでは、ヒトは空気のような存在で、

そっと見守っていると不思議な発見に

出会うことがあります。



02 ABILITIES

わざにふれる

水を噴く、砂に隠れる、まわりと同じ色に変化する。
生きものたちのオリジナリティあふれる「わざ」を
間近に見られるように工夫された水槽で
キュレーターがわかりやすく解説します。



03 SHAPES

すがたにふれる

光のドットが無限に続く空間に浮かぶ、
生きものたちの不思議な「すがた」。
美しい造形物と生きものの個性が調和した
アーティスティックな水槽が私たちを魅了します。



2F



平均滞在時間 60~90分



ピクニックカフェ

【食感にふれる】コンセプトに新鮮素材にこだわり、できるだけのサンドイッチやハンバーガーを中心としたスープやオーニャのフレーバーソーダを揃えています。生きものが眠るる開拓的な空間で、特別な時間をどうぞ。

※館内でおさかながらの食事はご遠慮ください。

05 WATERSIDE

みずべにふれる

木立を遠景させる空間をぬけると、

光が差す開放的な空間へ。

「みずべ」に棲む生きものが大迫力でお出迎えします。

猛獣や珍しい生き物に驚きと感動の連続です。



07 BIODIVERSITY

つながりにふれる

星と床、2面のスクリーンで迫力ある立体的な映像を上映。私たちと生きもの、「同じもの」は近く感じ、「違うものはおもしろいのかもしれません。

あなたの中の「つながり」を見つけてください。



雨が降っても平気。
ショッピングモールや
ライティングや
カフェのライブラリーで
楽しめる！

17:30と
18:30に2回も
変わる夜の照明を
ゆっくり楽しんで！

毎月、いろいろな
イベントを開催中！

ニフレル
ホームページを
CHECK!

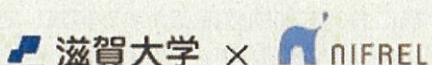
出典：ニフレルパンフレット

■ 「《ニフレル×滋賀大学》「カピバラの予想外にふれる」オンラインワークショップ

第2回開催！教育学部 加納研究室×「NIFREL(ニフレル)」オンラインワークショップ『カピバラの予想外にふれる』参加者募集（12月21日17時締切）

[滋賀大学 > 第2回開催！教育学部 加納研究室×「NIFREL\(ニフレル\)」オンラインワークショップ『カピバラの予想外にふれる』参加者募集（12月21日17時締切）](#)

2020年12月15日



教育学部加納研究室とニフレルは、11月29日にニフレル初のオンラインワークショップ「カピバラの予想外にふれる」を小学校4～6年生の親子を対象に開催しました。

このたび、大好評により第2回を開催することとなり、これに参加する小学校1～3年生とその保護者のペア6組を募集します！

このワークショップは、ニフレルと滋賀大学が共同で研究を進める「With / Afterコロナ時代での社会教育施設（動物園・水族館）におけるアクティブラーニング手法の研究開発」の一環で開催するもので、実際に来館しなくとも生きものの生態を学ぶことにより、不思議を見つけて好奇心や探求心を育むことを目的としたイベントです。

参加者にはイベントに使用するアイテムを事前に郵送し、当日はZoomとLINEを用いて加納教授とニフレルのキュレーターがオンラインで解説をし、「カピバラ」の毛やすみかを予想して、郵送されてきた毛を実際に触って、VRゴーグルをつけて動画観察をします。そして予想外に思ったことや知りたいと思ったことを見つけ出して、探究していくことを親子で体験していただきます。



カピバラとワオキツネザル



第1回オンラインワークショップの様子

ご応募は専用のWebフォームで受付、締め切りは**12月21日（月）17時着**信有効です。

出典：滋賀大学HP

■ 「《ニフレル×滋賀大学》「カピバラの予想外にふれる」オンラインワークショップ



カピバラ

With / Afterコロナにおいて、学校教育や課外活動における社会教育施設の活用に、引き続き困難が予想され、学校教育を補完・先導する機能を持つ社会教育は依然重要であると考えております。このワークショップは、コロナ禍において加納教授が大学で実践してきたオンライン教育の技術等を活かしており、滋賀大学とニフレルは今後も協同し、必ずしも施設に来館することがなくても学びの効果を最大限に発揮できる手法を研究開発し、学校現場でオンラインワークショップが実施可能になる教育者向けキットの開発や、オンラインや対面での学びの要素を明らかにしていきたいと考えています。

NIFREL（ニフレル）のHPは [こちら](#)

「カピバラの予想外にふれる」開催要項

【実施日時】

2021年1月10日（日） 10時00分～11時40分（予定）
《1時間目》10時00分～10時45分、《2時間目》10時55分～11時40分

【対象】

小学1～3年生1人と保護者のペアで、

日本国内にお住まいの方

Zoomにアクセスできる端末（PC・タブレット・スマホ等）と、LINEにアクセスできる端末（スマートフォン等）が利用可能な方

に限ります。

※本イベント参加中は、Zoom上でお顔が公開された状態となります。ご自身で責任をもって確認のうえ、ご利用ください。

※主催者の資料保存を目的にZoom動画を録画いたします。

※ZoomやLINEのご利用にあたり、発生した損害につきましては、ニフレル並びに滋賀大学では一切の責任を負いかねます。

※途中参加を予定している場合には応募はご遠慮ください。

【定員】

6組

【参加費】

無料

2. キッザニア (KidZania)

【体験型施設】

■施設情報

項目	概要
所在地	兵庫県西宮市甲子園八番町 1-100 ららぽーと甲子園
規模	延床面積 約 6,000 m ²
事業主体	KCJ GROUP 株式会社
管理運営	KCJ GROUP 株式会社
開設年	2007年（平成19年）10月4日
利用者数	年間約71万人（2016年度実績）

（本稿の資料：キッザニア HP）

キッザニアは、楽しみながら社会のしくみを学ぶことができる「こどもが主役の街」で、体験できる仕事やサービスは、約100種類あり、本格的な設備や道具を使って、こども達は大人のようにいろいろな仕事やサービスを体験することができる。

校外学習や修学旅行で多くの学校が利用しており、文部科学省の「土曜学習応援団」（企業等による教育プログラム）※にも指定されている。

神戸市に本社を持つ企業の出展例としては、「サラダショップ」（株式会社ロック・フィールド：神戸市東灘区）がある。

※「土曜学習応援団」（企業等による教育プログラム）とは

「土曜学習応援団」に賛同した企業・団体・大学等が、未来を担う子供たちのために、出前授業等の教育プログラムを提供している。プログラムの特徴は、実社会に基づく内容であること、その道のプロが教えること等である。

「学校の授業では体験できないことを経験できた」「受講したプログラムに関連する分野についての興味が高まった」などの感想が多く寄せられている。

「土曜学習応援団」には、800以上の企業等が登録しており、すべての都道府県に100以上のプログラムがある。

KidZania Tokyo



パビリオン

1 飛行機 [Airplane]	+2
2 ハンバーガーショップ [Hamburger Shop]	+2
4 楽器商社 [Musical Trading Company]	+2
5 ベントスペース1 [Bent Space 1]	+2
7 食品開発センター [Food R&D Center]	+2
8 ピザクラッセピエロ [Pizzeria Seven Nine]	+2
9 お菓子工場 [Sweet Factory]	+2
10 科学研究所 [Science Lab]	+2
11 ベンガル [Bengal]	+2
12 ベントスペース2 [Bent Space 2]	+2
13 プレイ [Play]	+2
14 フラッシュランチャーショー [Fashion Show]	+2
15 ワーディングセモニー [Wedding Ceremony]	+2
16 おはいライフ [Caret. Show]	+2
17 リード [Piano]	+2
18 ルートクリーナーショップ [Soilware Shop]	-2
19 ハンドル工場 [Soap Factory]	+2
20 ブラックラジオ [Radio Studio]	+2
21 ピザショップ [Pizza Shop]	+2
22 レーザージュニア [Sandage Factory]	+2
23 警察署 [Police Department]	+2
24 救急所 [First Aid]	+2
25 水泳場 [Swimming Pool]	-2
26 通学券発行機 [Department of Motor Vehicle]	-2
27 カーデザインスタジオ [Car Design Studio]	+2
28 エンターナメント [Entertainment]	-2
29 キャンプ場 [Campground]	-2
30 ショッピングモール [Multi Purpose Restaurant] 1F	-2
31 モスバーガー [Mos Burger] 1F	-2
32 ナショナルストア [National Store] 1F	-2
33 ピザ・ラテアート [Pizza & Latte Art] 1F	-2
34 モスバーガー [Mos Burger] 2F	-2
35 ナショナルストア [National Store] 2F	-2
36 ピザ・ラテアート [Pizza & Latte Art] 2F	-2
37 ラーメン [Ramen] 2F	-2
38 ハーフパン [Half Bread] 2F	-2
39 ハーフパン [Half Bread] 3F	-2
40 ゲーム会社 [Game Company]	+2
41 新聞社 [Newspaper Edition]	+2
42 ラーメンショップ [Soba Shop]	+2
43 郵便局 [Post Office] 3F	-2
44 駄菓子屋 [Snack Shop]	-2
45 駄菓子屋 [Snack Shop] 3F	-2
46 駄菓子屋 [Snack Shop] 4F	-2
47 コールセンター [Call Center]	+2
48 銀行 [Bank]	+2
49 宿泊センター [Guest Service]	+2
50 安全センター [Safety Center]	+2
51 消防署 [Fire Department]	+2
52 地下鉄 [Subway]	+2

共用施設

Access



■ 「キッザニア Tokyo」

出典：キッザニアHP

■キッザニアキャリア教育実践プログラム

キッザニアキャリア教育実践プログラム

キッザニア東京 / キッザニア甲子園

学習テーマ	職業教育・キャリア教育	
教科	小学校総合的な学習の時間	小学校特別活動
	中学校総合的な学習の時間	中学校特別活動
その他の特徴	施設体験・見学	教材提供



【プログラムの概要】

職業・社会体験ができるキッザニアでの体験の効果を高める為、またキャリア教育の一環として、体験と連動した授業の提案をしています。事前学習で「活動への目的意識」を持ち、事後学習で「体験したことを見定着させる」という流れを持つことで、子ども達の気づきがより深いものになります。プログラム内にもある事前事後に行なうアンケート集計では、キッザニアの体験効果を調べられるものとなっており、小学校6年生約700名を対象とした結果では、「働くことが楽しみ」と答えた子どもが51%から62%に増加し、効果が見られました。

【プログラム実施の所要時間】

45分×2～9时限（使用ワークシートは選択できますので、授業内容に合わせて活用できます）

【必要経費】

キッザニア施設利用料

【実施する際に必要な設備・備品】

無（ワークシートは、キッザニアご予約校に無料で配布しています）

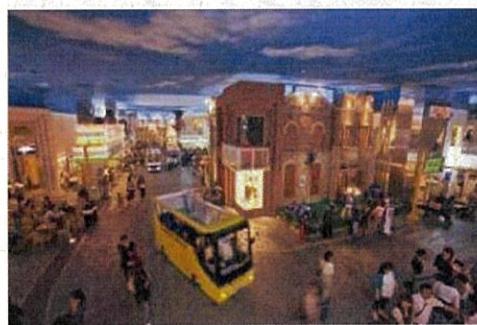
【URL】

東京：http://www.kidzania.jp/tokyo/school/class_usage/ ↗

甲子園：http://www.kidzania.jp/koshien/school/class_usage/ ↗

【企業・団体等情報】キッザニア東京 / キッザニア甲子園

■キッザニアキャリア教育実践プログラム



活動名：キッザニアキャリア教育実践プログラム

対象学年	開催可能日	実施工リア
幼稚園・保育園	学校の授業	
小学校1年生	放課後	
小学校2年生		
小学校3年生		
小学校4年生		
小学校5年生		
小学校6年生		
中学校1年生		
中学校2年生		
中学校3年生		

お問い合わせ

企業・団体	担当	連絡先（電話番号）	連絡先（メールアドレス）
キッザニア東京 / キッザニア 甲子園	キッザニア東京営業部 / キッザニア甲子園営業部	東京：03-3536-8401 / 甲子園：06-6245-0266	東京：info@kidzania.jp / 甲子園：k-info@kidzania.jp

お問合せ先が表示されていない場合は、文部科学省までお問い合わせください。

■神戸市の企業の出展例：「サラダショップ」（株式会社ロック・フィールド）

パビリオン紹介

ロック・フィールドが出演するRFIの「サラダショップ」パビリオンでは、

サラダシェフとしてサラダ作りの職業体験ができます。

食事バランスや野菜を食べる事の大切さを学ぶとともに、

野菜を切る、混ぜ合わせるなど調理を行い、

作ったサラダをきれいに盛り付けます。

*メニューは季節により変更します。また体験後には「自分でつくったサラダ」

「お給料(5キッズ)」「サラダのレシピ」「お仕事カード」を受け取ります。

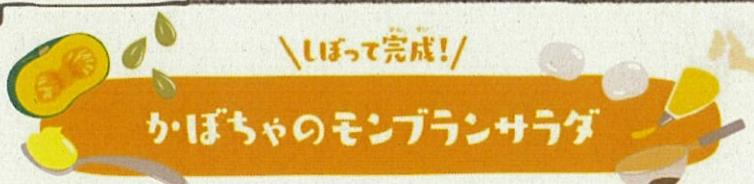
サラダは、キッザニアの中で食べて下さい。



Menu

現在体験できるサラダのご紹介！期間:2021/10/1～2021/10/31

NEW



かぼちゃペーストをしぶる、型ぬきをする、
トッピングをかざる

かぼちゃを使った、ハロウィン(10月)限定のサラダです。
やわらかくなめらかに仕上げたかぼちゃクリームを、
モンブランのように盛り付け。
トッピングも飾り、デザート感覚で召し上がれ。

内 容 かぼちゃ、豆乳マヨネーズ(卵不使用)、わらびもち、
かぼちゃの種、ココアパウダー

アレルギン・特定部材料等 大豆・りんご・アーモンド



2021/11/1～ しぶって完成! さつまいものモンブランサラダが復活登場!

*この内容は、予告なく変更される場合がございます。ご了承下さい。

出典：(株)ロック・フィールドHP

3. ムラーボ！(Mulabo!)

【体験型施設】

■施設情報

項目	概要
所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目3-8
規模	延床面積 約 6,000 m ²
事業主体	株式会社村田製作所
管理運営	株式会社村田製作所
開設年	2020年（令和2年）12月16日
利用者数	(不明)

ムラーボ！(Mulabo!)は、株式会社村田製作所が運営する子ども向け科学体験施設。

“目に見える科学”をテーマに電気の基本が学習できる体験展示や、カフェ・ライブラリーでは、STEAM (Science、Technology、Engineering、liberal Arts、Mathematics の略)に関する本を読んで科学の楽しさに触れられる。

ムラタの事業活動と紐づいた「科学」を通して「発見して考える」施設として、教育・文化の発展に寄与するとしている。

(本稿の資料：一般社団法人横浜みなとみらい21 HP)

村田製作所の子ども向け科学体験施設『Mulabo!（ムラーボ！）』で 科学の面白さに出会おう！

株式会社村田製作所が運営する子ども向け科学体験施設『Mulabo!（ムラーボ！）』が、2020年12月16日にオープンしました。これは、村田製作所が研究開発拠点として新設したビル『みなとみらいイノベーションセンター』内1階、2階に設けられた一般公開施設です。

“エンジニアの卵が生まれるきっかけの場”をコンセプトに、「科学」の不思議や楽しさを体験できる4つのゾーンが設置されています。今回は、その4つのゾーンを詳しくご紹介します。

【HISTORY（ヒストリーゾーン）】



こちらは1階エントランス正面から2階へと上がる階段の壁面に、ムラタの歴史が紹介されている
【HISTORY】です。

暮らしや社会を豊かにしてきたエレクトロニクス製品とムラタの電子部品づくりの歩みを年表などとともに紹介しています。階段を上っていくと、2階のフロア【SYMBOL】が出迎えてくれます。

出典：一般社団法人横浜みなとみらい 21HP

【SYMBOL（シンボルゾーン）】



さらに、その横には、『エンジョイステップ』も。



?を踏むと何かが起きます！それは行って体験してみてくださいね。

出典：一般社団法人横浜みなとみらい 21HP

【DISCOVER（ディスカバーゾーン）】



「目に見える科学」をテーマに、電気の基本が学習できるいくつかの体験展示があります。

入口で受け取るのはこちら。



専用の端末を受け取ったら、『いざ、エレクトロニクスの世界の旅へ♪』

出典：一般社団法人横浜みなとみらい 21HP

その端末にはクイズが出題されます。それを解くナゾはゾーン内あちこちに散りばめられていますよ。



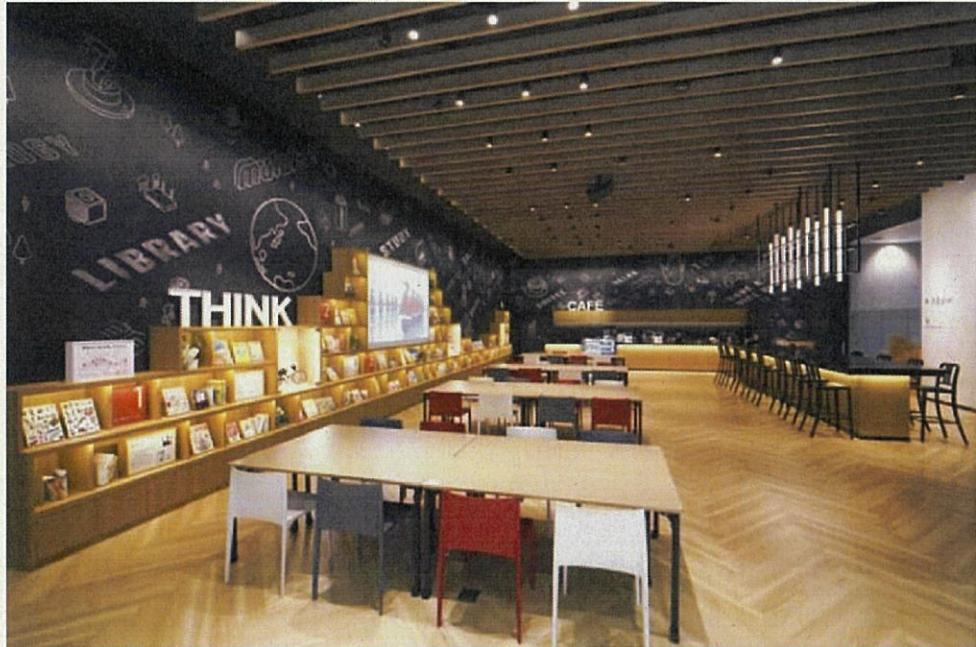
ゾーン内には、体を動かしながら楽しめる体験展示もいっぱい。



こちらは『エレクトロニクスサーキット』。

出典：一般社団法人横浜みなとみらい 21HP

【THINK（シンクゾーン）】



こちら【THINK】は、科学の楽しさに触れられる約200冊の書籍を配したカフェ・ライブラリースペース空間が広がっています。



また、キッズスペースや授乳ルームも完備で、お子様連れも安心して過ごせます。

出典：一般社団法人横浜みなとみらい 21HP

4. TGG (TOKYO GLOBAL GATEWAY)

【体験型施設】

■施設情報

項目	概要
所在地	東京都江東区青海2丁目4番32号
規模	延床面積 約7,000m ²
事業主体	株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAY
管理運営	株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAY
開設年	2018年(平成29年)9月6日
利用者数	年間約7万人(2019年度)

TGGは、東京都教育委員会と株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する、まったく新しいタイプの体験型英語学習施設である。

日常から離れ、海外をイメージして作られた街並みでいつもと違う環境のなか、グローバルな世界を体験することができる。

平日は、小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校などの学校単位での利用で、土曜・日曜・祝日などは、幼児から大人まで受けられるプログラムが用意されている。

グローバル社会で活躍するための第一歩として、また海外研修代替プラン・国内留学の場としての利用が想定されている。

なお、株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAYは、株式会社学研ホールディングス、株式会社市進ホールディングス、株式会社エデュレエルシーエー、一般財団法人英語教育協議会(ELEC)、株式会社博報堂の5社により設立、運営されている。

TGGの英語学習法の特長は、

- ①英語が飛び交う非日常な空間で成功体験が得られる！
 - ②児童・生徒8名につき1名のイングリッシュ・スピーカーがずっとサポート！
 - ③小学生から高校生までさまざまなレベルに対応し、みんなが楽しめる！
 - ④国際機関やグローバル企業、海外の団体等と連携したプログラムも用意！
 - ⑤英語学習の専門家が監修し、実践的かつ有効なプログラム！
- となっている。

なお、東京都によると、利用者の満足度は高く、教員の評価もよいが、201年度の都内の学校の団体利用は約7万人で、年間で20万人という目標を下回っている。

(本稿の資料:TGG HP)

TOKYO GLOBAL GATEWAYがお贈りする 体験型英語学習プログラムの5つの特長

TOKYO GLOBAL GATEWAY(TGG)で楽しむ
英語体験プログラムの特長をご紹介します。

英語が飛び交う非日常な空間で
成功体験が得られる！

イングリッシュ・スピーカーとのやりとりやさまざまなプログラムを通じて、「わかった」「通じた」という英語コミュニケーションの成功体験が豊富に得られます。

児童・生徒8名につき1名の
イングリッシュ・スピーカーがずっとサポート！

児童・生徒名に1名のイングリッシュ・スピーカー(エージェント)
が入場時から施設出るときまで付き添い、英語溝けの環境で体験できます。

小学生から高校生までさまざま
レベルに対応し、みんなが楽しくめら！

英語を冒したての初級者から習熟度の高い上級者まで、さまざまなレベルの英語力に対応したプログラムをご用意。みんなが英語を話す体験を楽しめます。

国際機関やグローバル企業、海外の団体等と
連携したプログラムも用意！

国際機関や企業、海外の団体等と連携し、児童・生徒が社会や経済の動態、データベース等を覗で感じ、世界に目を向けるきっかけを提供します。

英語教育の専門家が監修し、
実践的かつ有効なプログラム！

英語教育の専門家がプログラム開発に携わり、また先進的なCUL(内容言語統合学習)の考え方を取り入れなど、英語教育としての品質を保証します。

アトラクション・エリアと
アクティビティ・エリアの2エリアで展開！

英語「を」活用！
アトラクション・エリア

日常生活でのコミュニケーションを
さまざまな場面で体験できます。

英語「で」学ぶ！
アクティビティ・エリア

東京都教育委員会
株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する
東京都英語村

株式会社
TOKYO GLOBAL GATEWAY
代表取締役社長 CEO
土坂 基司

着いた瞬間からそこは
英語だけの世界！

近年のわが国を取り巻く状況は、訪日外国人の増加、日本人の海外進出、グローバル化が一気にお進み、日本人の英語需要がますます重要な要素となっています。

とりわけ5年後、10年後のわが国を担う児童・生後にとって、英語は将来のために不可欠な要素となるでしょう。

TGGは、未来のグローバル人材育成の一助となるべく、コミュニケーション・ツールとしての英語を通じ、世界中の多様な人々がつながる「ワーキング」する体験を創造いたします。そして、ご来館いただいた皆様に、英語で「伝わる」感動、「わかる」感動、「伝わる」感動を提供いたします。

TGGの特長は、ここに来れば英語を使いたくなれる「環境」と「プログラム」です。

ゲートをくぐると、そこはもうグローバル・ワールド。日本に陸へ立ったような空間で英語が飛び交う世界です。オール・イングリッシュの環境で、ご自身の英語の「力」出しをしていただきます。

TGGで体験するプログラムは、最新の見に基づいたオリジナルメソッドを開発いたしました。その環境とプログラムをつかう生徒の人として、来場者のグループごとにイングリッシュ・ピーカー(エージェント)と呼ばれます)を配し、徹底的に英語でのコミュニケーションを保証します。

TGGという異空間で、気がつけば自ら背先して、英語を発話し、英語で相互理解生まれています。この感動こそが「成功体験」として、来場者に楽しめた。もっと英語が話せるようになりたい」という学習意欲をもたらすものと確信しております。東京から世界へ。

TGGから世界へ。
英語で「伝わるって、すごい！」という感動を、ひとりでも多くの「未来のグローバル人材」たちに体験していただきたい、それが私たちTGGの願いです。

英語「で」学ぶ！
アクティビティ・エリア

英語を用いて、実践的かつ探求的な学習を、
グループワークではめします。

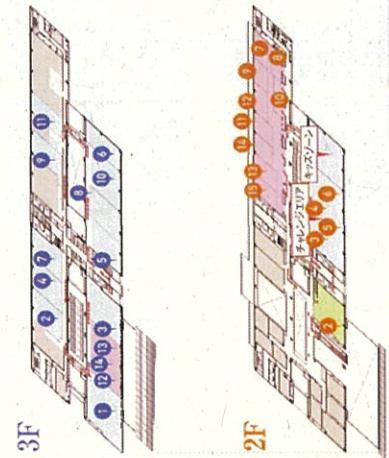
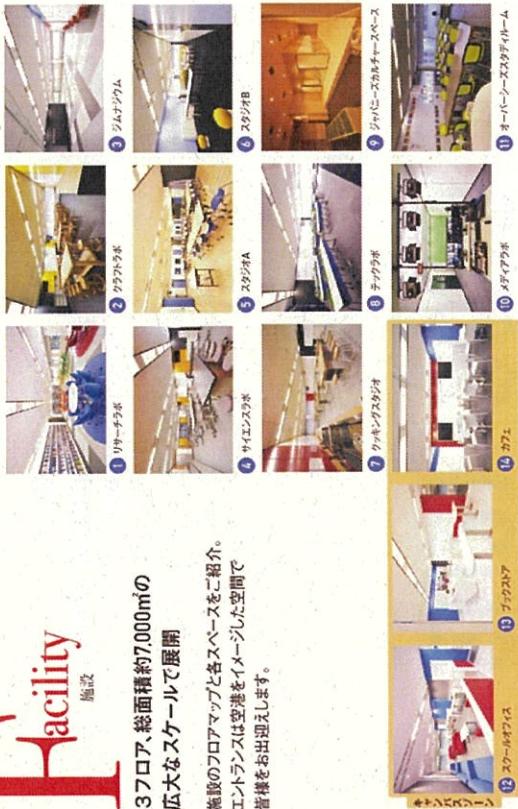
→プログラム内容については4、5ページをご覧ください。

F

Facility

施設
3フロア、総面積約7,000m²
広大なスケールで展開

施設のフロアマップと各スペースをご紹介。
エントランスは空港をイメージした空間で
皆様をお出迎えします。



P

Program

英語教育の専門チームが開発した充実のプログラム！

英語「を」活用する「アトラクション・エリア」と、英語「で学ぶ! アクティブラーニング・エリア」のプログラムをご紹介します。

アトラクション・エリア

ミッションカードを使って海外で遭りうる多様な場面に挑戦

ここでは、日常生活シーンを想定したプログラム（ソーンあたり3種類）を体験。まるで海外にいるかのような疑似空間は、子供たちが積極的に英語を活してみたい気持ちを育みます。（所要時間はソーンあたり約1時間です）

レールマド耐震ミッション・例

英語「を」活用したアドバイスを入手する。

状況説明があり、具体的な選択肢などから、免責品の選出しや操作の情報を入手する。

英語で乗車券を購入したり、運賃に券を返さなければいけないなどのトラブルに対処したりする。

英語で色など、画面に表示されたがんばりを聞くする。

現地の品物について、具体的に情報を伝えて、好みや合意などを食べ物や旅行に特長だけにする。

不良の交換や問い合わせについての要望伝達、文房具など。

トランジット・センター・レンタカー・ホテルなど、現地の施設で交換する。

現地の食事についての要望伝達。

出典：TGG 「小中学校向けパンフレット」

2階にはアトラクション・エリア、3階はアート・ギャラリー、1階は中央図書室、7,000冊以上の蔵書を有する図書室です。

廊下にはアート・ギャラリーの廊道情勢において、収蔵を支

持科担当者が巡回指導をしていくとして提出されました。

今、英語学習に足りないのは“実戦の場”

私は常にごろ、英語学習にはPCサイクルが重要であるとお話ししています。PC Practice（練習）の論文字個人の学習、Interaction（対話活動）の論文字個人の学習を用いて練習、つまり学校の授業、CL（Communication）（会話）の論文字で、実際の会話を通じて、より多くの言葉を覚えることが可能です。その上、プロダクムである、スピーカーを多く配置している点など、TGGプログラムは、新しい学習機能を開拓する目標や課題を達成するため、Pとガガアツがありまでも、日本人の英語力がなかなか伸びない、と主張していました。

学校現場ではなかなか実現できません。そこで、TGGにあります。この実践的なには、英語の正確さを目指すよりも



フロアマップ

2階にはアトラクション・エリア、3階はアート・ギャラリー、1階は中央図書室、7,000冊以上の蔵書を有する図書室です。

廊下にはアート・ギャラリーの廊道情勢において、収蔵を支

持科担当者が巡回指導をしていくとして提出されました。

今、英語学習に足りないのは“実戦の場”

私は常にごろ、英語学習にはPCサイクルが重要であるとお話ししています。PC Practice（練習）の論文字個人の学習、Interaction（対話活動）の論文字個人の学習を用いて練習、つまり学校の授業、CL（Communication）（会話）の論文字で、実際の会話を通じて、より多くの言葉を覚えることが可能です。その上、プロダクムである、スピーカーを多く配置している点など、TGGプログラムは、新しい学習機能を開拓する目標や課題を達成するため、Pとガガアツがありまでも、日本人の英語力がなかなか伸びない、と主張していました。

学校現場ではなかなか実現できません。そこで、TGGにあります。この実践的なには、英語の正確さを目指すよりも



フロアマップ

2階にはアート・ギャラリー、3階はアート・ギャラリー、1階は中央図書室、7,000冊以上の蔵書を有する図書室です。

廊下にはアート・ギャラリーの廊道情勢において、収蔵を支

持科担当者が巡回指導をしていくとして提出されました。

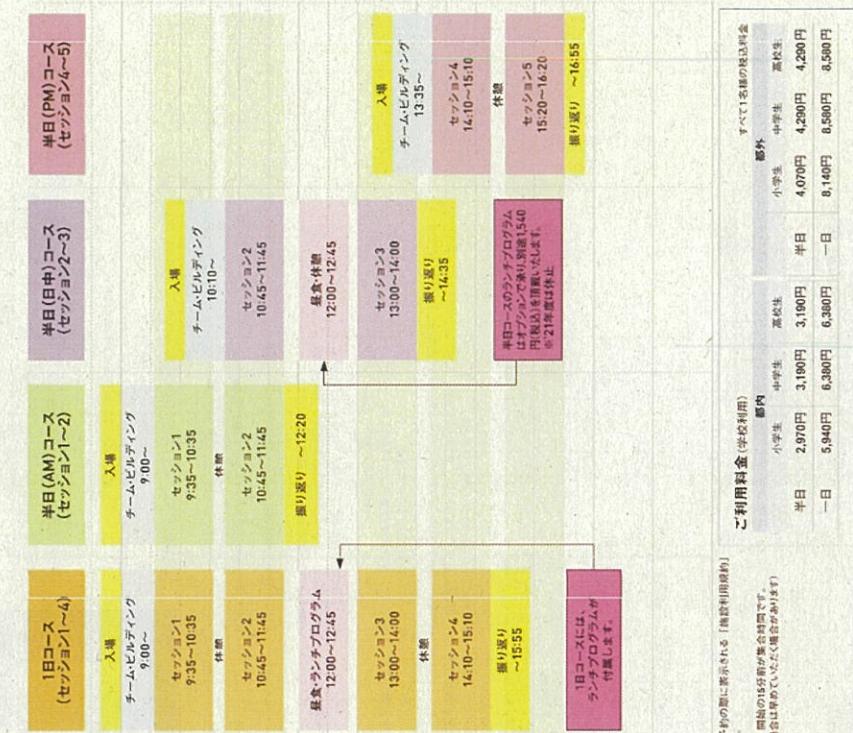
How to use

ご利用日当日の時間割と前後の流れをご案内

ここでは、グループで実験したりと共同作業を通じて、英語で専門知識を身につけられるプログラム（60分・120分）を体験。GUG（内容審査会議事務局）の視点で開発されたプログラムもあります。専門的知識を身につけたスペシャリストを指摘役に行われ、エージェントはサポート役にて協力上げます。※下記プログラムについては、3グループ以上でご予約ください。

プログラム	内 容 别		内 容 别	内 容 别
	午前	午後		
骨近などのから				
効果音を作り出そう	音楽 音程・中程 小幅 上幅		効果音を出すとの英語と日本語の違いを学び、音がいい映像を見てそこで起きていることか話す効果音	
コマ撮り作品を作ろう	● ● ● ● ●	音等をグループ風に組み、うさぎなど教材を組み合わせ物の音を出し、グループ間で発表し合う。		
ダンスマスクアーマンスを おこなう	● ● ● ● ●	コマ撮り作品などのディスカッションをして、各自分組をもとに組合せ制作する。専用のソフツを使いグローブなどの装飾品を使つて、音などを作り出す。		
演劇をしよう	● ● ● ● ●	感覚で「音」が出来上がるかしないかの確認を聞き、自分分組をもとに組合せ制作する。グローブや手袋でディスカッションしながら、手袋をはめてから音を出し方を出し方で音を出す。		
演技やデータを ビジュализングを 体験しよう	● ● ● ● ●	音と同時に合わせた映像を出し方で音を出し方で音を出す。		
音バイブル帳を 身につけよう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
機を制作して 強度を競おう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
プログラミングを 体験しよう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
ニュース教材を 体験しよう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
ニュース番組を作ろう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
マーケティングの 考え方を学ぼう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
世界に紹介しよう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
日本文化を学んで。 日本茶体験をしよう。	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
東京の魅力を 紹介しよう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
目標を考へよう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
身近な質問から Sugis塾12を学ぼう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
地図の未練と 森の役割を考へよう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
スビーチのテクニックを 身につけよう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
日本にいたから 留学体験@TGG ^②	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
ショットムービーを 作ろう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
SDGsの現在から世界の 貧困問題を考へよう	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		
異文化理解@TGG	● ● ● ● ●	音がいい音を出すと、音がいい音を出す。		

英語力を実現できる「1日コース」とスタート時間を選べる「半日コース」のご利用例をご案内。ご利用の流れも合わせてご紹介します。



1. ご予約のお申込み	
公式ウェブサイト (https://nogyo-global.gateway.com) のチケットフォームにて必要な情報を入力して下さい。※各項目を必ずお読みください。	
2. ご予約完了	※申込みを終了した後を自動確認メールでお知らせします。毎日 10時より申込受付開始。ご用意いただく料金が支払われましたと連絡をお送りいたします。
3. 事前のご準備	※「子どものデータ」開始の5日前から会員登録です。 ※「利用人数が多い場合は事前にご連絡ください。
4. ご利用日当日の時間割と前後の流れ	※「ご用意いただく料金が支払われましたと連絡をお送りいたしますので、実施日前に会員登録をする必要があります。」 ※「ご用意いただく料金が支払われましたと連絡をお送りいたしますので、実施日前に会員登録をする必要があります。」

出典：TGG「小中学校向けパンフレット」

TGGでは、GULと一緒に効率的に取れて、アクティブラジーションプログラムを開発しています。アクティブラジーションエージェントでは、英語と同時に専門的知識を身につけることができるプログラムを開拓することを念頭に置いています。

TOEFLの当日の問題を英語で解いて、様々な英語表現を身につけます。また、英語の文法を身につけます。このことは、英語を身につけるための重要な要素となります。

TOEFLの問題を英語で解くことで、英語の文法を身につけることができます。また、英語の文法を身につけることで、英語の文法を身につけることができます。このことは、英語を身につけるための重要な要素となります。

FAQ

「学年がバラバラでも対応できるの？」など気になる疑問を解消
よくある質問
TOKYO GLOBAL GATEWAY

Access アクセス

利用方法について

Q 児童、生徒に付を添う人はどのような人ですか。

英語を流暢に操るだけでなく、児童・生徒とのコミュニケーション方法やマナーも十分に実践されたさまざまな国から来日したプロジェクトが付を添います。キャラリアの確認を含め、採用には慎重を期しております。

Q 研修体制を教えてください。

英語を流暢に操ること、高度なファシリテーションスキルを保持していることを前提に、国籍・年齢・性別にとらわれない多様な人材を採用します。また、経営時の徹底的な研修に加え、専任教員も継続的な研修体制を整えています。

Q 希望者、クラブ活動等の少人数での利用は可能でしょうか。

可能です。ただし、学校利用としてご利用いただくには原則名簿上で、学校を通しての登録申し込みに限りります。
※「学校」とは、学校教育法第一條に定める教育施設と、それに準する施設と東京都教育委員会が認めた施設です。

Q 半日コース、1日コース以外の利用は可能でしょうか。

半日程度のご利用についてはお問い合わせください。キャンセルなどはウェブサイトの「お問い合わせ」または電話でお問い合わせください。その他の、予約画面の操作方法やプログラム（行程表）の組み方など、お気軽にお相談ください。

Q プログラムについて

アトラクション・エリアは現地、アクティビティマージョン・エリアは500席（GEFR+）に基づく講度設定をされたプログラムをご提供いたします。本誌では、それまでのプログラムに応じてページを記載しております。※欧州共通言語参照表（GEFR）をベース、日本の英語教育での利用を目的に構成された、英語能力の到達度指標です。

Q 学年・クラスで受講するプログラムは全員一緒にですか。

▲グループは児童・生徒名とエージェント名で構成されます。アクティビティマージョン・エリアでは、スペシャルリストがすべてのグループにプログラムを教えることで、各グループをサポートします。ホームページの予約フォームをご参照いただき、グループごとに行程を作成することをお理解いただければ幸いです。



引率教員について

Q 教職員の当日の役割を教えてください。

当日、施設内では「エージェント」が児童・生徒に付を添い過ごします。教職員のみなさまは児童・生徒が活動する様子をご観察いただけます。

利用中の災害対応について

Q 近隣の緊急避難場所はどこですか。

TGGの所在する江東区青海2丁目は、東京都により「地区内地域防災区」に指定されており、災害時は広範な避難を要しない場所となっています。「災害時はどこの近くにあるのは地区内にとどまり、その後行政からの指示により移動することが想定されます。

Q 予約について

Q 利用予約はウェブサイトでしかできませんのででしょうか。

先着順でご予約を受け付けていますので、原則ウェブサイトからお問い合わせください。インターネットでのご利用が困難等の事情がございましたら、お電話や面談で「お問い合わせ」または電話でお問い合わせください。キャンセルなどはウェブサイトの「お問い合わせ」または不明の際はお問い合わせください。キャラリアの操作方法やプログラム（行程表）の組み方など、お気軽にお相談ください。

Q 半日コース、1日コース以外の利用は可能でしょうか。

半日程度のご利用についてはお問い合わせください。キャンセルなどはウェブサイトの「お問い合わせ」または電話でお問い合わせください。その他の、予約画面の操作方法やプログラム（行程表）の組み方など、お気軽にお相談ください。

Q プログラムの難易度設定を教えてください。

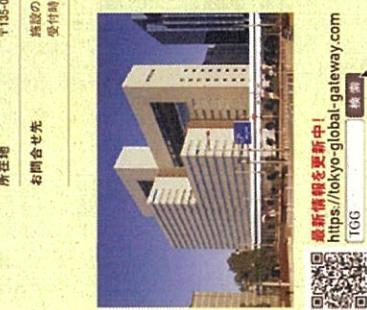
アトラクション・エリアは現地、アクティビティマージョン・エリアは500席（GEFR+）に基づく講度設定をされたプログラムをご提供いたします。本誌では、それまでのプログラムに応じてページを記載しております。※欧州共通言語参照表（GEFR）をベース、日本の英語教育での利用を目的に構成された、英語能力の到達度指標です。

Q 学年・クラスで受講するプログラムは全員一緒にですか。

▲グループは児童・生徒名とエージェント名で構成されます。アクティビティマージョン・エリアでは、スペシャルリストがすべてのグループにプログラムを教えることで、各グループをサポートします。ホームページの予約フォームをご参照いただき、グループごとに行程を作成することをお理解いただければ幸いです。

電車でお越しの方	りんかい線「東京テレポート」駅 徒歩2分 主要な駅からバス停 新宿駅から約8分 東京駅から約8分 立川駅から約9分
バスでお越しの方	都営バス 滝川系統「東京テレポート前」下車すぐ 千葉県方面から 首都高速渋谷方面「渋谷心斎橋」出口から5分 都営バス 渋谷11号台場線「台場」出口から5分 千葉県方面から 首都高速渋谷方面「渋谷心斎橋」出口から5分
お問い合わせ先	〒145-0064 東京都江東区青海2-4-42 TIME2ビル1~3階 受付時間／月～金 9:00～17:00 土日祝年中無休

会社概要	株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAY
名称	東京国際会議場運営株式会社
役員構成	代表取締役社長 CEO 佐藤 株式会社会長 岸田 チーフ・常務取締役 執行役員 COO 長尾 真子(元横子子爵子爵)
設立までの流れ	東京国際会議場運営株式会社 (原名: 東京国際会議場運営株式会社) 2016年3月 株式会社日本語ホリデイングス (株式会社日本語ホリデイングス、代表取締役社長エリック・ジョンソン) 2016年9月 株式会社日本語ホリデイングス (株式会社日本語ホリデイングス、代表取締役社長エリック・ジョンソン) 2017年2月 株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAY設立 2018年5月6日 開業



本誌の表紙は2018年4月現在のものであり、予告なく変更する場合があります。

出典：TGG 「小中学校向けパンフレット」

大学生向けプランの基盤：エンパワーメントプログラム®

全てのプランは、「学生自身の知識・個性・進みを伸ばし、主体性を重視する新しい学習コーチング」をご用意されました。

以下のような特徴が含まれております。

▶ 海外大学生 大学院生がしっかりとサポートする5～6人のチームで、1名の海外大学卒業生をお手伝いします。

▶ オールイングリッシュでのプログラムの運営が豊富です。

▶ ディスカッションの機会が豊富です。

▶ プログラムでは、英語で自らの意見を考え方、理解することも学びのひとつです。

▶ また、同世代の運営者と意見交換を実現しています。

▶ 「自己肯定感を高めるカリキュラム」「ポジティブシンキング」や「アインデンティティ」などをテーマに自分を見つめなおし、今後の可能性を最大限に引き出します。



EMPOWERMENT
PROGRAM®

各プラン費用・取消規定

<プラン費用> 最少催行人員：24名

国内留学プラン	学生1名様あたり 59,730円（税込）
新入生オリエンテーションプラン	
キャリアデベロップメントプラン	

※本プラン費用の条件は、参加学生数24名、4日間としております。
ご参加人数、時間数によってプログラム費用が変動いたします。
詳しくは担当者にお聞きなさい。
※運送者がいらっしゃる場合は、担当へお問い合わせください。

<お申込みのキャンセル>

■オールキャンセル/日程変更/コース変更の場合

ご利用日(1泊2食まで)	キャンセル料は不要です。
ご利用日の60日前～1日前	<60日前が利用人数の「100%以上」または「10人以上」とどちらかに該当する場合、全額料金の40%
ご利用日の30日前～翌日	<30日前が利用人数の「100%以上」または「20人以上」とどちらかに該当する場合は、全額料金の30%
ご利用日	全額料金 (税込) の100%

※天災地震、悪天候による交通規制、例え、その地帯がやむを得ないと判断した場合には上記のキャンセル料率を適用いたしません。詳しくは運送会社までお問い合わせください。
※ご利用が複数日になった場合、初日をご利用といたします。

アクセス

■問い合わせ

所在地

〒135-0064
東京都江東区青海2-4-32 TIME2ビル1～3階

施設の利用・予約に関するお問合せ

TEL:0120-86596-1

受付時間／月～金 9:00～17:00 (土日祝・年末年始除く)



電車でお越しの方



りんかい線

「東京テレポート」駅

徒歩5分

都営バス約8分

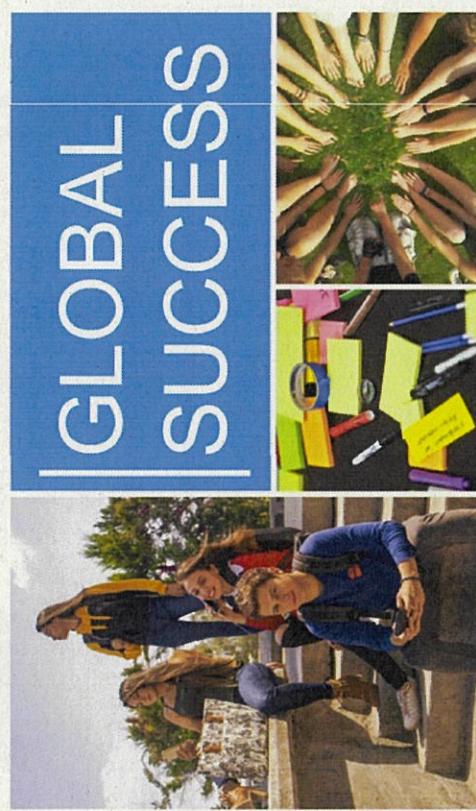
主要駅からの所要時間
新宿駅から約40分 東京駅から約30分 立川駅から約90分

最新情報をお伝えします。
<https://tokyo-global-gateway.com>



出典：TGG 「国内留学パンフレット」

新登場 大学生向け国内留学プログラム



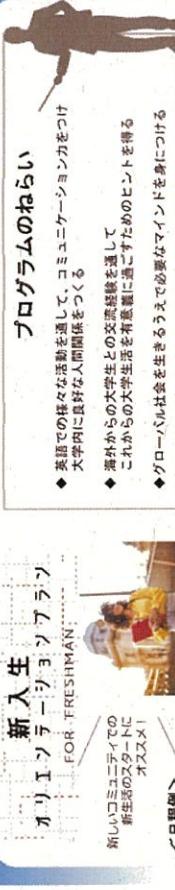
はじめに

グローバル化が進展し、対面に加え、オンラインにおいても活動的で英語「で」やり取りできる人材の育成が課題になっています。大学教育の環境は、SDGsといった多様な食育問題について英語で情報を収集・分析したり、英語で論理的に発表したり、レポートを書いたりすることができる学生を育むことによって、世界で活躍する学生を育むためのgatewaysとして活用ください。

新生プログラム

FOR FRESHMAN

新しいコミュニケーションニードイーでの新入生サポートにトライアルスメ!



プログラムのねらい

- ◆ 英語での様々な活動を通して、コミュニケーション力をつくる
- ◆ 大学内に良好な人間関係をつくる
- ◆ 海外からの大学生との交換経験を通して、これらの大学生は有意義に過ごすためのヒントを得る
- ◆ クローバル社会を生きるうえで必要なマインドを身につける

<日程例>

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
プログラム アートピアノディレクション	プロジェクト アートピアノディレクション	プロジェクト アートピアノディレクション	プロジェクト アートピアノディレクション	プロジェクト アートピアノディレクション
アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション
アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション
アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション

92

プログラムのねらい

- ◆ コロナ禍、海外留学実行に行けなかつた学生の代替研究、または将来の海外留学の事務作業の機会を提供する
- ◆ オンラインや対面で、海外の人と実際に関わることで異文化をより身近に体験する
- ◆ 海外での授業スタイルを通して、自分の意見を積極的に発言する機会を多く持ち、クリティカル・シンキング力を身に付ける。



国内留学アラブ

FOR ANY STUDENT

TG GLOBAL GATEWAY
TOYAMA UNIVERSITY

<日程例>

Day1	Day2	Day3	Day4	Day5
プログラム アートピアノディレクション	アートピアノディレクション	アートピアノディレクション	アートピアノディレクション	アートピアノディレクション
アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション
アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション
アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション	アートピアノディレクション アートピアノディレクション

ISA Day2～Day4



2日目以降のカリキュラムは、グローバルな教育で50年の実績を持つエイエイによる

全てのプランに海外からの大学(院)留学生が、サポート役として参加します。

エイエイ独自リソースを最大限に活用しながら、目的にあつたプランをお届けします。

洋英会話プログラムの詳細は裏面をご確認ください。

出典：TG G 「国内留学パンフレット」

※各プランに掲載されているのは、スタンダードプランの例でありトピックの内容などの変更も可能です。お気軽にお相談ください。

5. 柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK)

【マネージメント型施設】

■施設情報

項目	概要
所在地	千葉県柏市若柴 178-4-4 東京大学柏の葉キャンパス駅前サテライト 1 階
規模	延床面積 約 200 m ²
事業主体	柏市、柏商工会議所、田中地域ふるさと協議会、柏の葉地域ふるさと協議会、三井不動産、首都圏新都市鉄道、東京大学、千葉大学
管理運営	上記の 8 つの「構成団体」による共同運営 主体事業は、(一社) 柏の葉アーバンデザインセンターが実施
開設年	2006 年(平成 18 年) 11 月 20 日
利用者数	(不明)

UDC (アーバンデザインセンター) は、2006 年 11 月の柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK) 創設時に構想された課題解決型・未来創造型まちづくりのための公・民・学連携のプラットフォームで、行政の都市計画や市民まちづくりの枠組みを超えて、地域に係る各主体が連携し、都市デザインの専門家が客観的立場から携わる新たな形のまちづくり組織と拠点のことをいう。

各地で UDC が立ち上げられ、従来の行政主導型・住民主導型・企業主導型といった枠組みを超え、各拠点では「新たなまちづくりスキーム」が模索・構築されている。

UDC は、地域社会に必要な公的サービスを担う「公共」、市民活動や経済活動を通じて地域の魅力と活力の向上を担う「民間」、専門知識や技術を基に先進的な活動を担う「大学」が、日常的・多面的に連携し、まちの未来を描き、実践していくエンジンとなることを目指すものである。

ここでは、日本での UDC 第一号の「柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK)」の事例を紹介する。

(本稿の資料 : UDC 及び UDCK HP)

「公・民・学」連携によるUDC(アーバンデザインセンター)方式の各地への展開

まちのデザイン・マネジメントのプラットフォームとして、「公・民・学」連携の体制で、専門家が主導する拠点をつくり、地域のフィールドで活動する、といった基本理念を共有し、課題解決型から未来創造型まで様々な地域の課題に応じた取組みが進む。

2021年1月現在で21のUDCが創設。 東北

UDCT 2008/8～
田村地域デザインセンター
UDCKo 2008/11～
郡山アーバンデザインセンター

近畿

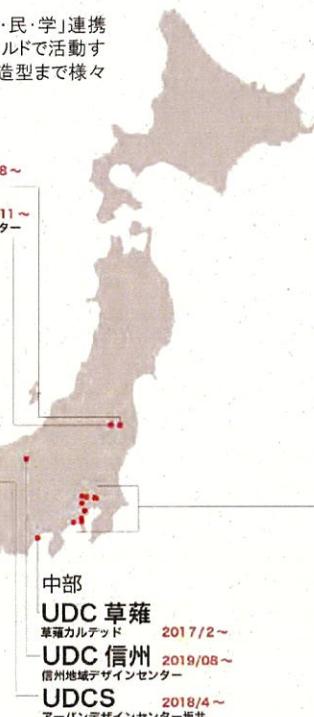
UDCBK 2016/10～
アーバンデザインセンターびわこ・くさつ
UDC078 2018/8～
アーバンデザインセンター神戸

九州

UDCIC 2012/10～
アイランドシティ・アーバンデザインセンター
UDCQ 2007/3～
アーバンデザイン会議九大

四国

UDCM 2014/4～
松山アーバンデザインセンター



関東

埼玉県
UDCMi 2015/10～
アーバンデザインセンターみその
UDCO 2017/4～
アーバンデザインセンター大宮

千葉県

UDCK 2006/11～
柏の葉アーバンデザインセンター
UDC2 2015/4～
柏アーバンデザインセンター

東京都

UDCTak 2016/11～
アーバンデザインセンター高島平
OCTC 2017/4～
おおたクリエイティブタウンセンター

神奈川県

UDCY 2008/4～
アーバンデザインセンター横浜
UDCN 2014/3～
横浜市立大学 UDCN 並木ラボ
UDCSEA 2015/10～
ヨコハマ清浄環境みらい都市研究会
UDCID 2018/5～
井土ヶ谷アーバンデザインセンター
UDCC 2016/8～
アーバンデザインセンター茅ヶ崎

出典：(一社)スマートシティ・インスティテュートHP

(1) 柏の葉アーバンデザインセンターの設立の経緯

当該地区は、つくばエクスプレス開通に伴い、沿線で大規模な土地区画整理事業が行われているエリアで、駅前では三井不動産が中心となって、住宅、商業、業務等の開発が進む地区である。近接して、東京大学や千葉大学、国の研究機関が多数立地し、駅を拠点とする大規模開発をマネジメントしながら、知の資源や民間の活力を最大限に生かした次世代環境都市・国際学術研究都市を実現することが、まちづくりの大きなテーマとなっている。

このように大学と連携したまちづくりが模索されるなか、北沢猛たける（東京大学教授）（故人）による「公・民・学」が連携したまちづくり拠点の設置の提案をきっかけに、行政、企業の協力体制が組まれ、提案から半年で「柏の葉アーバンデザインセンター」がオープンした。

「公・民・学」連携の基本的枠組み



出典：(一社)スマートシティ・インスティテュートHP

(2) センターの活動概要

センターの活動概要は次の通りである。

- ① 将来ビジョンの作成とフォローアップ
 - ・当エリアの将来ビジョンである「柏の葉国際キャンパスマタウン構想」を、県・市・大学とともに作成し、民間も参画して毎年フォローアップを実施。UDCKが全体の推進事務局となっている。
- ② 教育・研究活動
 - ・まちづくりにかかわる調査・研究・立案
 - ・市民向けのまちづくり学習プログラムの企画・運営（まちづくりスクール）
 - ・大学の地域連携教育の支援（都市環境デザインスタジオ）
- ③ 実証実験・事業創出
 - ・データ駆動型スマートシティの実現に向けた地域連携支援
 - ・地域の課題をベースとしたリビングラボの企画運営
- ④ 空間デザインマネジメント
 - ・公共空間・公共施設のデザインにかかわる調整、アドバイス
 - ・民間建築物の景観誘導に係る助言・支援
 - ・啓発活動
- ⑤ エリアマネジメント
 - ・公共空間の管理運営（駅周辺道路、アクアテラス（調整池））
 - ・公・民・学をつなぐ地域コミュニティの育成と活動支援

・賑わい創出に係るイベントの企画、調整

(3) 構成団体

センターの構成団体は、次の通りである。

「公」：柏市（千葉県、（一財）柏市まちづくり公社等も協力団体として参加）

「民」：三井不動産㈱、首都圏新都市鉄道㈱、柏商工会議所、田中地域ふるさと協議会

「学」：東京大学、千葉大学

(4) 組織形態

センター長は、出口 敦（東京大学教授）（※法人の代表理事も兼務）、副センター長：上野 武（千葉大学教授）（※法人の理事も兼務）、清家 剛（東京大学教授）、染谷 康則（柏市企画部長）。その他、各構成団体の代表者で運営委員会を構成し、運営基本方針を決議する。

(5) 実務体制

常駐スタッフは、7名、事務1名、受付1名、スタッフ担当6名（都市建築専門職2名、施設企画・エリマネ地域活動・市職員・健康まちづくり各1名）である。

(6) 施設概要

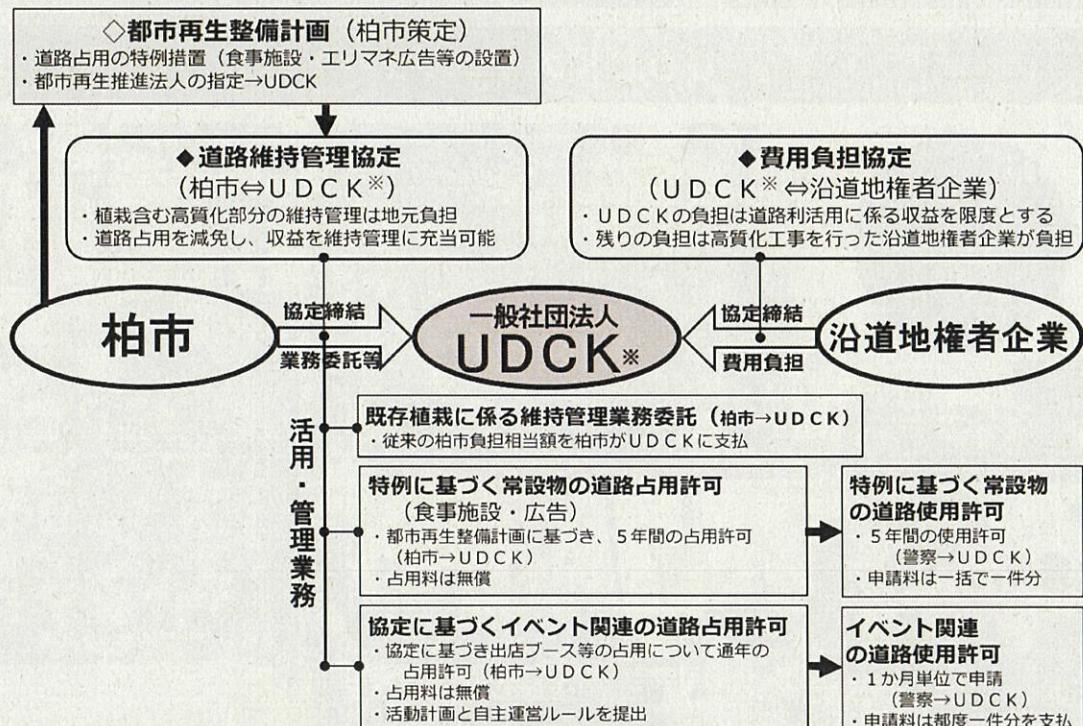
東京大学の社会連携拠点（東京大学柏の葉キャンパス駅前サテライト）の道路に面した1階を利用。2020年に改裝リニューアルし市民利用スペースを拡大し、面積155m²となっている。

会議や打ち合わせにも使う大型スクリーンを備えたラウンジスペース、受付スペース、スタッフ事務スペースで構成される。まちづくりやデザインにかかわる書籍が閲覧可能で、イベントチラシなども設置している。

■柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）の概要



資料提供：柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）



- UDCKを中心に、市民や企業と連携した地元主体の維持管理活動や各種イベント等を実施
- 出店料等、道路活用による収益については、維持管理や賑わい創出活動に充当（年度末会計報告）

※上記に記載のUDCKの業務は、新たに発足した「一般社団法人UDCKタウンマネジメント」に移行（2019年4月～）

出典：(一社)スマートシティ・インスティテュートHP

■柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）の概要

UDCKのプロジェクト



UDCKのプロジェクト



出典：(一社)スマートシティ・インスティテュートHP